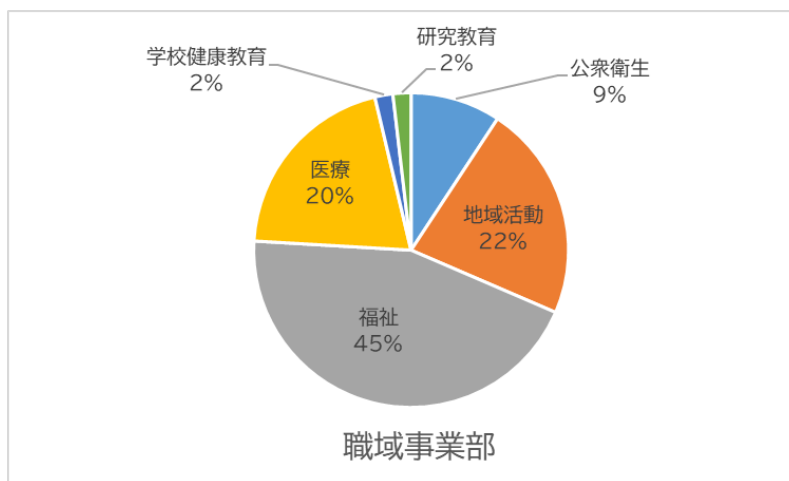


<令和7年度 新潟県栄養士会 生涯教育アンケート結果 第4回実務研修（福祉事業部担当）>

- 演題 高齢者の老化による身体機能の変化及び受傷リスクや予後について
- 講師 医療法人愛広会 介護付有料老人ホーム愛広苑壱番館 ケア総括部長 篠澤 毅泰先生
- 実施日 2025年9月18日（木）～9月24日（水）
- 受講申込数 91名
- 再生回数 146回
- アンケート提出者数 54名

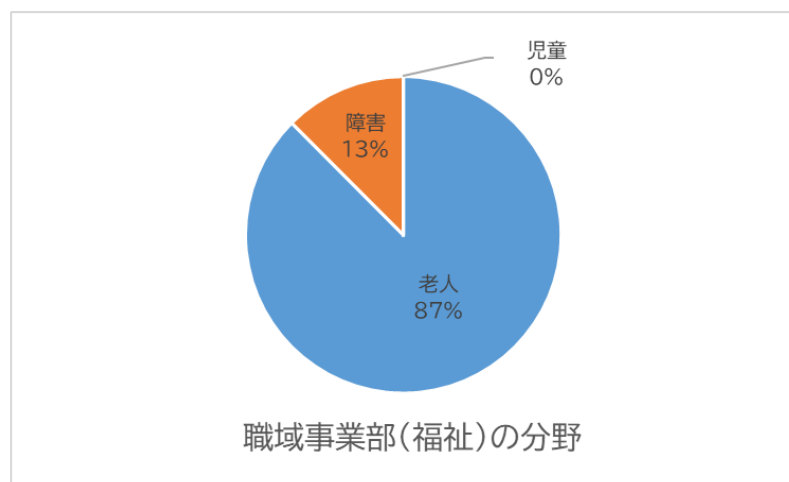
1. 受講者の職域事業部

職域事業部	(名)
公衆衛生	5
地域活動	12
福祉	24
医療	11
学校健康教育	1
研究教育	1
勤労者支援	0
その他	0
合計	54



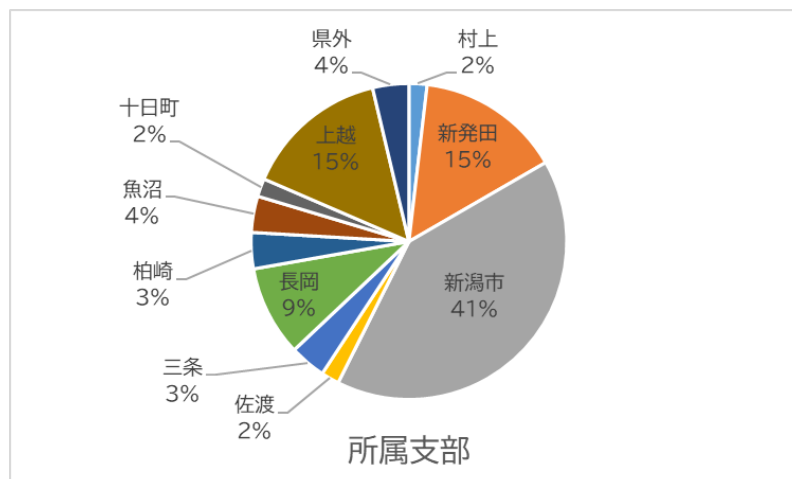
2. 職域事業部（福祉）の分野

職域事業部	(名)
老人	21
障害	3
児童	0
合計	24



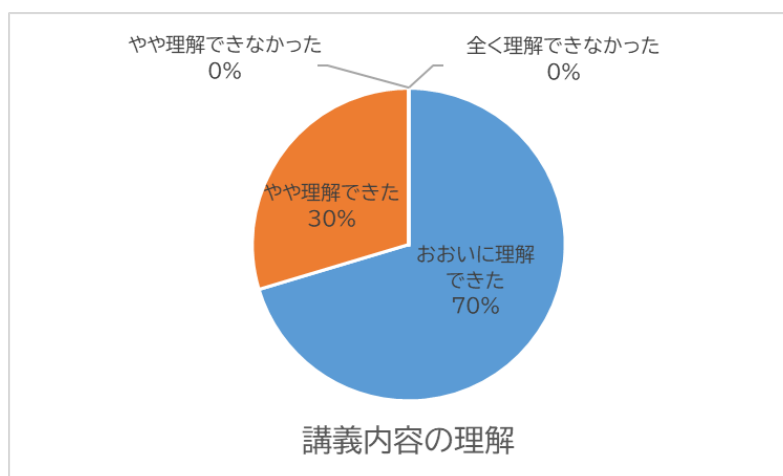
3. 受講者の所属支部

所属支部	(名)
村上	1
新発田	8
新潟市	22
佐渡	1
三条	2
長岡	5
柏崎	2
魚沼	2
十日町	1
上越	8
県外	2
合計	54



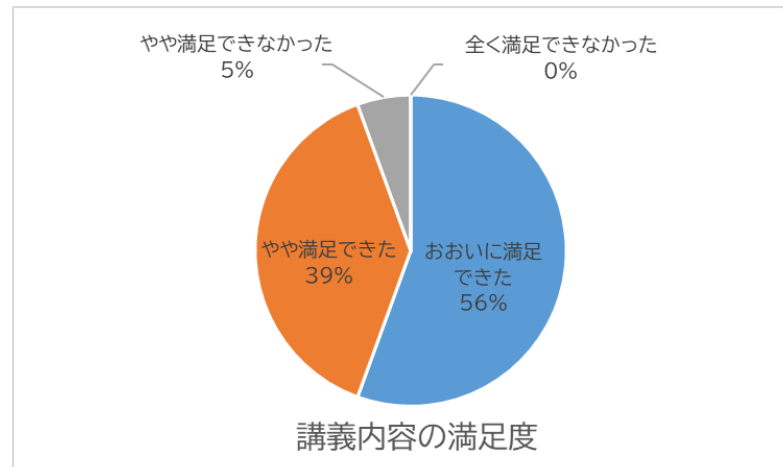
4. 講義内容の理解

内容の理解	(名)
おおいに理解できた	38
やや理解できた	16
やや理解できなかった	0
全く理解できなかった	0
合計	54



5. 講義内容の満足度

内容の満足度	(名)
おおいに満足できた	30
やや満足できた	21
やや満足できなかった	3
全く満足できなかった	0
合計	54



6.ご意見・ご感想など(一部抜粋)

【わかりやすかった・勉強になった・参考になった】

- ・ 大変丁寧な説明・資料で分かりやすかったです。
- ・ 衰えやすい筋肉や維持するための運動など説明して貰えてわかりやすかった。
- ・ 加齢にともなう変化がわかりやすかった
- ・ 運動の動きがわかりやすかったです。
- ・ 加齢に伴う身体的・社会的な変化について基本的な部分も示していただけたので、とてもわかりやすいお話でした。トレーニングなど具体的な方法や時間も参考になりました。
- ・ 内容がわかりやすいだけでなく、詳しくご講義くださり、大変勉強になりました。
- ・ わかりやすく、実践しやすい内容だった
- ・ 初心者にもわかりやすいスライドでした。内容も理解しやすく、話し方も丁寧で共感できました。高齢者の身体機能等理解する導入としては良かったと思いました。
- ・ 趣旨の内容に沿っていて、わかりやすくて良かったです。
- ・ 勤務施設には理学療法士の配置がないため、貴重な研修だった。データを組み込んだ資料が分かりやすく、理解につながった。
- ・ 加齢による変化を学習できた。
- ・ 明日からの業務に役立てられる講演だった。
- ・ 他職種からの話を聞いて良かった。
- ・ 沢山の視点での講義でとても勉強になりました
- ・ 他職種から栄養士への要望が参考になりました。さらに施設管理栄養士の活動の様子（看取りの方への訪問など）がわかり、参考になりました。運動についても、個人的に、実践してみようと思える内容でした。
- ・ フレイル予防には社会参加が大事なことがデータで示されていたのはとても参考になりました。
- ・ 理学療法士の方からみた高齢者についての話が聞いて参考になった
- ・ フレイルリスクについて、社会参加・運動・栄養の組合せによるリスク比を示した調査は、とても参考になりました。指導や健康教育の場で活用したいです。
- ・ 筋繊維など基礎的なことを改めて勉強できた。データ数が多く、大変参考になった。
- ・ 運動後のタンパク質摂取のタイミングや運動頻度など、高齢者特有の基準や目安が参考になった。また、フレイル予防において運動より社会参加がより重要である点が驚きだった。

【今後に活かしたい】

- ・ 栄養士として他職種との関わり方を再確認できた。
- ・ 多職種連携は日頃行っていることで間違いがないことが確認出来ました

- ・ 日頃の相談で実践や話し合っていることが確認できてよかったです。また、詳細なデータも確認納得の手段となりました。ありがとうございました。
- ・ とても分かりやすい説明で、職場だけでなく自分の家族にも実践できる内容だと思いました。職場、私生活共に活用しようと思います。
- ・ 運動習慣がなくても、社会参加がある方がフレイル予防につながる、というデータが印象的でした。今後の事業等に活かしていきたいです。
- ・ 加齢に伴う身体の変化が理解できた。同時に様々な変化が生じる高齢者から「転倒」を無くすことは難しいだろうとも思った。転倒しても骨折しない身体作りについて我々栄養士がきちんと関わっていたいと感じた。
- ・ 加齢による筋力の低下についてお話しされていた内容は、患者さまに運動の大切さを伝える時のデータとして用いたいと思います。また、自分でも運動を行い筋力維持に努めたいと切実に思いました。
- ・ フレイル予防に社会とのつながりが思っていた以上に重要である事が分かり、何らかの形で今後活かしていきたいと感じた。
- ・ 今後も支援員、理学療法士等と連携をとりご本人の変化を捉えながらより良い食事支援をしていきたいと感じた。
- ・ フレイル予防は栄養、運動、社会参加が大事でどれか1つでも欠けてしまうとフレイルのリスクが高くなるというのが印象的でした。施設においても多職種と情報共有、連携して入居者様の健康維持に繋げていきたいと思いました。
- ・ 業務の実践に基づいた実践的な講演でした。施設のケアを統括している立場での視点で勉強になりました。ちょっとずつ運動も続けやすそうなものでまず自分から試してみたいと思いました。

【その他・ご意見】

- ・ もう少し栄養との関連内容なのかなと思って申し込みした分、少し期待とは違う内容だった印象です。多職種連携ももう少し情報が欲しかったです。
- ・ 特養で生活機能を維持できるようリハビリ（作業療法など含め）をもう少し知りたい。
- ・ 骨粗しょう症治療率が、糖尿病に比べ、かなり低いことに驚いた。特に女性は。骨粗しょう症予防について若い頃からの意識変革が必要なので、高校生や大学生向けのアプローチが必要なのではないかと感じた。
- ・ 加齢による筋力低下がもたらす身体への影響の多さに改めて驚きました。負のスパイラルに陥らない様、早い段階での介入の必要性を感じました。
- ・ 高齢者施設に勤めていますが、リハ職員にはいつも活動と栄養に関することで協力いただいております。今回の講義は、地域の高齢者に対する視点としても役立つ内容だったと思いました。

- ・ 加齢による身体の変化について大変わかりやすい講義をありがとうございました。当施設では特養なので、フレイルになってしまったご利用者がほとんどです。その中でも今ある機能を出来るだけ維持できるようにしていきたいと考えております。施設での生活になると、安全面を第一に考え出来る事まで手を出してしまいがちですが、なるべく残存機能を活かすような取り組みを考えて行きたいです。介護職の人員不足で、見守りをしながら自力で食べられる方も時間の都合で、介助で早く終わらせるといった事もあります。逆に、介助すれば食べていただけるのに、介助の手が回らない事もあります。食事をコンパクトにして食事時間を短縮したいといった要望も上がってきます。こういった現状を変えていかなければならないと考えています。

7.今後、希望する研修内容

【高齢者の分野】

- ・ 認知症の食事対応、経口維持加算やミールラウンドに関する研修
- ・ 高齢による身体機能低下から起こるフレイル、サルコペニアを栄養面から予防改善する効果的な方法を詳しく知りたい（具体的にもっと掘り下げて。）
- ・ 高齢独居や老々介護への支援の在り方、訪問栄養指導の実際
- ・ 高齢者を取り巻く専門職のみなさんが管理栄養士・栄養士にどんなことを求めているか、期待しているかなど率直な意見を聞ける場があるとよい。
- ・ 看取り期の管理栄養士の関わりを他施設でどのようにしているか知りたい。
- ・ 認知症予防
- ・ 独居高齢者の食事・調理について
- ・ 食事介助が実際にやってみて難しいと感じるので、嚥下機能が低下している人への食事介助の研修を希望します。
- ・ 食事姿勢 高齢者
- ・ 摂食嚥下に関する内容
- ・ LIFE への関わり方、フィードバックの活用の仕方など

【栄養指導の分野】

- ・ 特定保健指導や検診の場での働き盛りを中心とした健康教育について(健康や栄養のトレンド、スマートミールなど)
- ・ 外来栄養指導に関する研修を希望します。

【栄養・臨床栄養の分野】

- ・ 代謝についてのおさらい(発汗による塩分、水分補給、糖尿病や腎臓病、心疾患の病態と絡めて)
- ・ 栄養の消化や吸収に関する復習と知見のアップデート、注目される成分との関連や疾患との関連など整理して学習したい。
- ・ 心不全についての研修。
- ・ 薬やサプリメントと病気との関連について副作用や効果を知りたいです。
- ・ 妊娠中の栄養について
- ・ 精神や依存症について

【その他】

- ・ 発表資料やマニュアル作りに役立つアプリの活用
- ・ 保育、小児分野。痩せと肥満の二極化の問題、多様性社会の中で、食育は今どんなことをされているのか知りたい。
- ・ AI を活用した栄養業務方法があるなら知りたいです。
- ・ 食材料費・人件費等高騰し、何に資源を投入していくのかなど、知っておきたい経済知識や情報の見方考え方
- ・ いろいろな職場で起きがちな人間関係の対処や心の持ち方など
- ・ 在宅でも出来る管理栄養士の仕事などのスキルを身につけるための研修
- ・ 今回のように実際に行っている様子を見せていただけるのは大変参考になります。
- ・ オンラインでの研修が参加しやすくいいと思います。
- ・ 業務に生かせる内容の研修が希望